

令和 8 年 3 月 31 日

令和 7 年度「授業公開及び参観」実施状況報告

FD 委員会付 授業公開・評価等実施部会

1 実施結果

(1) 実施期間 令和 7 年 6 月 20 日～12 月 19 日

・実施要項（令和 6 年 8 月 16 日適用）に沿って実施

| | 令和 7 年度（2025 年度） | 令和 6 年度（2024 年度） | 備考 |
|---------------------|--------------------|--------------------|----|
| 実施期間 | 6 月 20 日～12 月 19 日 | 6 月 20 日～12 月 19 日 | |
| 各学部等への実践 教員選定依頼日 | 5 月 15 日 | 5 月 13 日 | |
| 報告期限（当初） | 5 月 30 日 | 5 月 27 日 | |
| 参観教員申込期限 （当初） | 6 月 20 日 | 6 月 10 日 | |

(2) 「授業公開及び参観」実施授業、及び参観教員数

| | 令和 7 年度（2025 年度） | 令和 6 年度（2024 年度） | 備考 |
|-----------------------------------|--|---|-------------------------|
| 授業公開科目数 | 美術・院：7 科目 音楽・院：9 科目 全学：3 科目 | 美術・院：7 科目 音楽・院：5 科目 全学：3 科目 | |
| 授業公開した教員 数の割合（年間） ※公開者数は実人数 | 全体：23.0%(17/74) 美術：23.5% (8/34) 音楽：20.7%(9/29) (うち 3 科目は参観数 0 等で未実施) 全学：37.5% (3/8) 研究所：0%(0/3) | 全体：20.3%(15/74) 美術：20.6% (7/34) 音楽：17.2%(5/29) 全学：37.5% (3/8) 研究所：0%(0/3) | 教授、准教 授、講師、助 教を対象 |
| 参観した教員数の 割合（年間） ※参観者数は実人数 | 全体：41.9%(31/74) 美術：41.2%(14/34) 音楽：44.8%(13/29) 全学：50.0%(4/8) 研究所：0%(0/3) | 全体：44.6%(33/74) 美術：55.9%(19/34) 音楽：31.0%(9/29) 全学：62.5%(5/8) 研究所：0%(0/3) | 教授、准教 授、講師、助 教を対象 |

2 総括

「授業公開及び参観」を、令和7年6月20日から12月19日までの期間に実施した。今年度の授業公開科目数は、美術7科目、音楽9科目、全学3科目の計19科目となり、令和6年度の15科目から増加した。しかし、そのうち3科目は参観希望者がゼロ等の理由により実施に至らなかった。授業公開を実施した教員の割合（年間）は、実人数で全体の23.0%（17/74人）であった。これは令和6年度の20.3%からは改善が見られるものの、実施要領に掲げる「年間を通して3分の1程度」という目標値には依然として達していない。一方で、参観した教員の割合（年間）は41.9%（31/74人）となり、令和6年度の44.6%、および令和5年度の64.9%と比較して減少傾向が続いている。部局別に見ると、音楽（44.8%）では前年度（31.0%）より改善が見られたが、美術（41.2%）や全学（50.0%）では前年度を下回った。次年度以降は、公開科目の着実な実施とともに、全学的な参観率の向上を図ることが不可欠である。

3 課題と改善案

（1）実践教員数の向上にむけて

- ・実践教員の割合は前年度より上昇したが、目標の3分の1には届いていないため、各学部等への選定依頼時には引き続き過去3年間の実績を報告し、未実践者の選定を促す工夫を継続する。

（2）参観者ゼロ科目への対策について

- ・参観希望が少ない科目については、締切り後の再募集や、FD委員・部会員への参観依頼を行うなど、運用面での工夫を徹底し、未実施科目の発生を防止する。

以上